

2021年1月8日

ご利用者様  
ご家族様

社会福祉法人 こころの窓  
通所施設 青い鳥  
管理者 田中研吾

新型コロナウイルス感染症に罹患した場合に重症化するおそれの高いご利用者の皆さま

感染が急拡大しておりますので、施設ご利用の自粛についてご検討ください。

日ごろ、皆さまには施設運営にご理解ご協力を賜り、誠に有難うございます。

さて、昨年新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言解除以降、「青い鳥」では感染予防策を積み重ね、皆さまにたいへんにご協力いただく中で、窮屈ながらも幸甚に今日まで通常の運営を続けていくことができいております。皆さまのご理解なくしては成しえないことであり、改めて感謝申し上げる次第です。

しかしながら、目下、全国的に感染が急拡大しており、当施設内でもご利用にかかる感染リスクはこれまでになく高まっているものと認識しております。そして何より、今後の医療現場のひっ迫により、罹患発症者に対し適切な医療が提供されるのかが憂慮されます。

このような状況下において、感染した場合に重症化するリスクの高いご高齢、あるいは基礎疾患をおもちの皆さまには、この時期の施設ご利用について、その必要性を是非、ご判断いただきたいと思いますと考えております。

今後も「青い鳥」は感染予防に最善を尽くし、通常運営を継続して参ります。いつでもご利用の再開は可能です。

ですので、ご利用者、ご家族の皆さまにおかれましては、ご本人の重症化リスクを鑑み、社会参加の意義やご家庭の事情を勘案しつつ、今一度、この状況下での施設ご利用が適当であるか否か、ご検討いただきますようお願い申し上げます。

非情のコロナ禍ではありますが、悔いなくアフターコロナを迎えられますよう、是非、皆さまと一緒に都度のより良き選択を行って参りましょう。